

ひろば 大代

S 60.9.1

大代公民館

祝敬老の日

おめでとうございます

二人そろって喜寿の祝

泉三次郎さんご夫妻

九月十五日現在、大田市の対象者数は四、七六三人、大代町では一四四人の方をお招きして敬老会が開かれます。

△米寿の祝

本郷 島田 喜作 八八才

△喜寿の祝

上飯谷 泉 三次郎

今年の四月で私達夫婦は揃って喜寿を迎えることができました。

私の一生涯の内で最も大きな喜びでございます。

敬老の日に思う

寿会副会長 谷口通雄

△年令別、男女別集計表		合計	九〇才代	八〇才代	七〇才代	六〇才代	五〇才代	四〇才代	三〇才代	二〇才代	一〇才代	年令	男女	男	女
二	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	二	男	男	女
四六	二八	二八	一八	四六	九〇才代	八〇才代	七〇才代								
九六	五一	五一	四五	一四四	五ー	六四	八〇								
一四四													計		

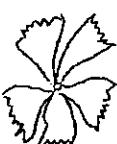
省みますと、昭和十八年の大水害、大東亜戦争、あの戦前の不自由な苦しい時代、物資不足の中での節約に節約を重ねての子供達の養育、昭和二十年八月敗戦後の米不足、貨幣価値の低下の中で、農作業に炭焼に、夫婦協力して一生懸命働いた当時の事を思うと本当に良く頑張つたものだと自分ながら感心し、身体が健康であったことに感謝しております。

子供達も成人してそれぞれ家庭に落ちき安心した時節もありましたが、其

△最高令者

(男)下谷 舟木近太郎 九〇才
(女)本郷 日向ナツヨ 九〇才

他町に比べて九〇才以上の方が少ないのは、何とも寂しい感じです。何卒今後のご自愛をお祈り致します。



喜寿を迎えて

上飯谷 泉 三次郎

院、二度も手術し、死線をさまよった私はありました。医術の進歩と、家族の協力、看護の甲斐あってお陰様で現在こうして生きているのでなく、生かされている喜びをひしひし感じてゐる近頃であります。

昔と違つて現在は、交通の便利も大変良くなつて、医療もとのい、物資は豊かになり、何でも間に合う便利な世の中になつてきました。

これからは日常生活と、身体の健康につとめて、この新しい時代に長生きしたいものと思つています。

この地区毎の敬老会が催され、長寿を祝福される。

当町では、公民館、自治会、婦人会青年団、社協の協力で老人を招待し、幼稚園児の遊戯や劇、中学校の田植囃各団体有志の演芸等が披露され、盛大

な歓待を受けた御厚志誠に感激いたしておる所であります。

大正・昭和の初期までは不況で、一

般に暮しが貧しく多くの人は粗末な家に住み、ぼろをまとい、センベイ蒲団で寝につき、食物は麦、雑穀甘藷等が主で米飯は普通食べられませんでした。機械がなく労働は手作業で能率はあがらず朝は暗いあいだから夜は星をいただくまで働き最低の生活で、年寄りは医療を受ける費用も出せない哀れな境遇でした。

今の我々は戦前戦中戦後と変化の激しい時の波を乗り越え、今、経済大国で物資食糧ともに豊富な、老令年金、老人医療の整った福祉社会の恩恵の中で、案する事なく老後を過ごす事が出来て幸せだと思います。

こうした時代、年寄りは自己の健康を自ら守り、出来得る限り元気で社会への奉仕を心がけ、それぞの趣味を生かしたグループ活動をし、お互いの交流を深めて明るく楽しい老後を送りたいものと念願いたします。

敬老の日



下市原田秀興

何の役にも立たないのに敬老して頂いて、すまんことだと思つております。

或る老人のことばです。

アメリカの文豪ホイットマンが、

“若きは美し　されど

老いたるは 尚美し”

と、うたつております。

老人の美しさは、外観ばかりではなく永い間のいろいろな体験に、みがかれつちかわれた内なるもののにじみ出る年輪の美しさだと思います。

ようこそ、おかげさま、と生かされて生きている、よろこびにて生活する姿を老いたるは尚美し、と詩つてゐる、と味あつたことであります。

その美しさが、いつとはなしに若い人に染つて感謝し合う、うるおいのある生活に転じてゆく思います。

はじめて敬老会に招待される私には申しにくいことですが、九月十五日だけの敬老の日におわらず、今まで当たりまえと思つていたことを、

初めて 敬老会を迎える

山田渡利正通

人生僅か五十年と云つた時代はすつと以前の事で今は、もう二十年以上も延長されています。

それは、時代の流れと云つてしまえばそれ迄ですが、振りかえつて見ると昭和初期から大東亜戦争当時の様な生活状態では、やはり以前と同じ様に五十年で終りでしよう。今日の様な良い時代を築いて来たのは、本当にあの戦時中の苦難を敗戦と同時に建設へと努力した結果と云えると思います。それには政治家なり事業家の方々が一貫した力で努力された賜と云えましょう。先ず立派な指導者の方々に厚く感謝し

「ようしてくれる、ありがたい」
「おじいさん、おばあさんのおかげ」

老人と若い人とのふれあいが、このよう見なされれば、日々是好日となるではないかと思います。

これから私の人生を少しでもお役に立ち、愛される老人になるよう心がけたいと思います。

そして今後共あの様な時代の到来する事のない様念願する次第です。

この事は、後輩の方々にも戦争中の苦難の状態をよく知らせる努力が必要だと思います。尚、私達は時代の流れに順応した生活に漫ってこの様な年令を重ねられた事に感謝し乍ら一日々々を有難く日送りしています。何時迄も今

の様な時代の続く様祈ります。

私の宗派は曹洞宗です。人間の胸の内、良心は仏です。地獄極楽は未来ではなく、其の日其の日が地獄極楽です。農業を主体として居て天候なり手順が良くて豊年であれば収穫の秋は極楽と云えるでしよう。總ての事を行なうにも善意を持って行なえば必ず良い結果がむくわれる事を信じて日送りする事が大切だと思います。

今年から仲間入り

植松 山根 マサヨ

私は今年から敬老会へ仲間入りをさせていただきます。

私の母は二十九才にて早く亡くなりましたのに、私は長生きさせてもらいましたので有難い事と思っています。

今年、敬老会へ行くのも家族みんなの御蔭様と心より喜んでおります。

敬老会の日には皆様と色々な御話ができるのを楽しみしております。

おじいさん

何時迄もお元氣で

小学五年 山下春美



わたしのおじいさんは、いつも元気です。わたしがへんなことをした時、たとえば、おじいさんの物を、さわったり、かつてに出したりした時は、いつも、「人の物をかつてにかまうな。」と、おこられます。その時は、いつも小さくなってしまいます。

でも、おこられることはめったにありません。ふだんは、とても優しく、「百円でなんか買って食べなさい。」と、言つてくれたりします。

いつも優しいおじいさん、いつまでも元気で長生きしてください。

おじいさん・おばあさん
ありがとう

中学三年 井谷真紀子

私は、祖父も祖母もいます。祖父は、とても働き者です。一日だって仕事を休んだことはないと思います。だから、祖父の手はとても堅くて傷だらけです。私は、その手を見ていると、祖父の今までの苦労が全部現われているような気がします。祖父の誇り高き勲章です。

祖母は、小さいころから面倒を見てくれたのでいつでも私の気持ちをよく理解してくれます。だけど、体があり丈夫ではありません。だから、「ふうつ、今日はしわい……」といつぶやきを聞くと、胸が痛みます。

今は少し住む所が離れていますが曜日など、少しでも祖父母の手伝いをして今までかわいがられた御恩に報いたいと思います。敬老の日にあらためて言います。おじいさん、おばあさんありがとうございます。長生きして下さい。



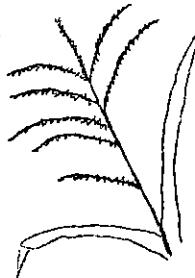
9月 少年健全育成指標

お年寄りを大切にしよう

俳句・短歌

一 敬老の日に

あすなろ句会外



- 。けいとうの 荒本 幸子
- 。燃えて暮れゆく 敬老の日
- 。壁曆 尾崎 三枝子
- 。赤丸つけし 敬老日
- 。幾星霜 立野 草衣
- 。耐え来し顔顔 敬老日
- 。片影を 武田 島子
- 。たどりて急ぐ 小買物
- 。陽に映えて 渡 あやこ
- 。面やわらかし 敬老日
- 。鍛えたる 今田 文子
- 。敬老の念 深く想いぬ 光あり
- 。稻刈りと 花田 時子
- 。工場の仕事 体む人多し 重なりて

郷土大代を

活氣づける一案

下市 渡 錠 昭

大代は曾つて山間部における経済、交通、教育、文化の中心地として可なり隆盛を極めていたことは私共大正末期、生をうけた時代人でも当地が三郡にまたがる旧ハケ村連合運動会場としての盛況や、賑わっていた牛市、そして又大正天皇山陰御巡幸時の御宿泊場所となつた、又点在する多数の寺院など曾つての隆盛が偲ばれますが、時代の推移とは申せ現実の姿は余りにも極度に衰微し哀れさえ感じます。

私共はここに到つて現地点がどん底としてこれ以上落下しないよう、過去をふりかえり現在を眺め将来を考え合せ町をあげて打開にいそしむ必要を痛切に感じます。

そこで郷土を活氣づける対策も既に論議され、只今研究段階からやがて実践に移り始動の運びとなるグループ

(代表・熊谷正範氏)の活動『地場産業の開発』と相まって郷土の活氣づけ火付け役として大いに期待のもてる観

光バス路線の導入が過去を活かし将来に大きな夢を託す導火線となつて人の流れの密度を盛りかえし、やがて大代が生氣を取りもどす時期到来も夢ではないと思われます。なぜなれば大代が観光バス路線にはいりますと、観光客を大代に足を留めてもらう数々の魅力的材料が存在しているからであります。 — 以下次号に掲載します —

おしらせ

△ 交通安全

九月一日からシートベルトの着用が改めて義務付けられました。

自動二輪車(初心者)の二人乗りも禁止されました。

何れにしてもわが身の安全に関すること、心のシートベルトをしつかり身に付けましょう。

△

ご存知でしょうか

マムシ
蝮の出廻る季節となりました。

水田の廻りは勿論、夜の道路でさえ、うつかり出来ません。

万咬まれた時の心の準備は?
ケモイ
血清(注射)のある病院は国立大田病院、大田保健所の二ヶ所です。